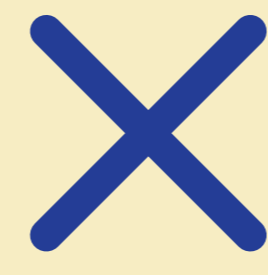


提案の背景

お客さまの課題

- 冬場の暖房コストが高い
- 蒸気レスを進めていきたい
- 必要な箇所のみ暖房したい



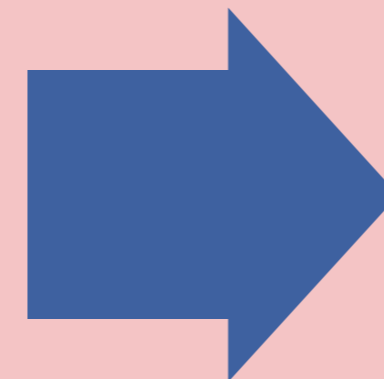
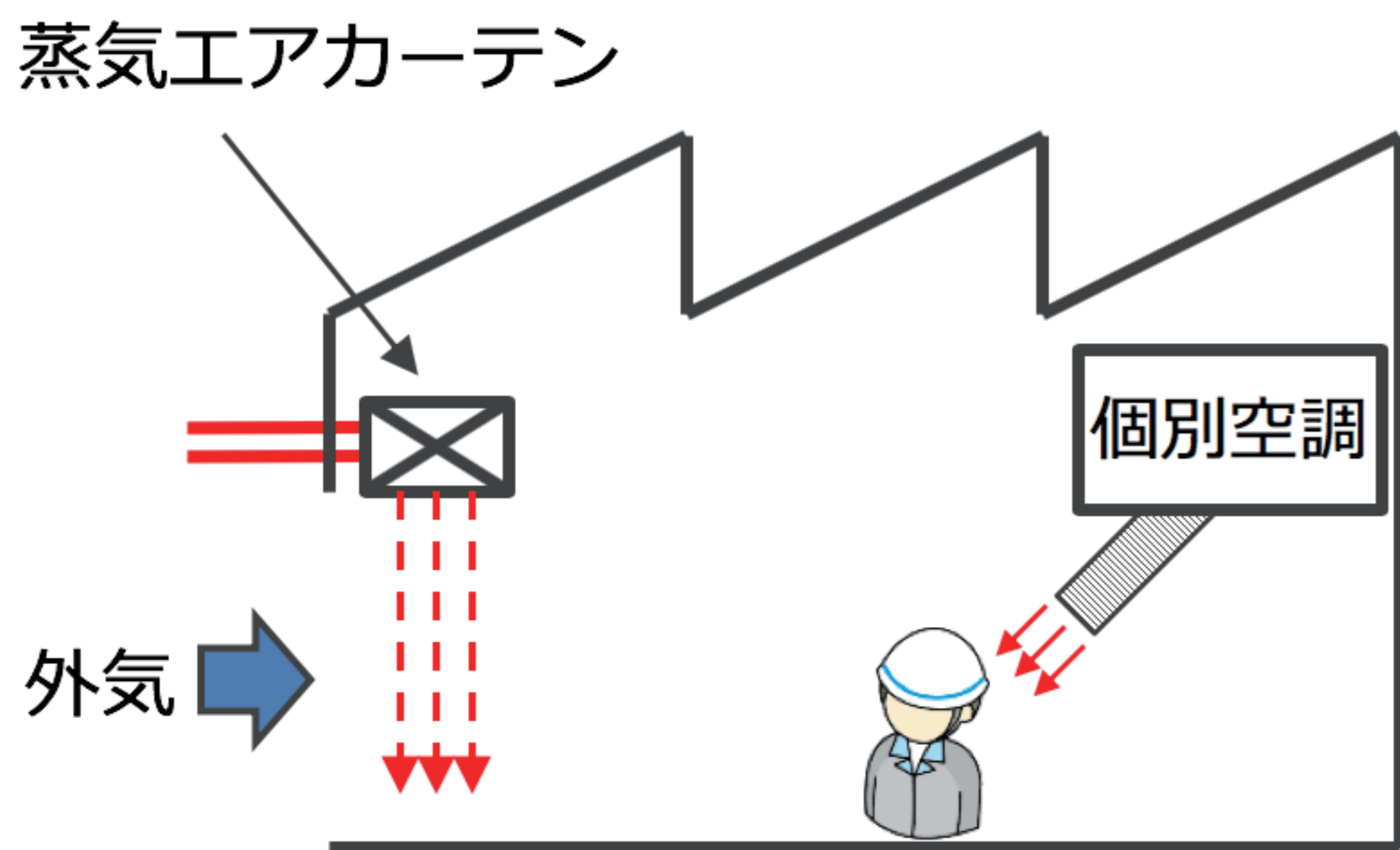
当社のソリューション

- 蒸気レス可能な暖房方法の提案
- 暖房能力、台数の選定
- 投資回収年数の算出

システムフロー

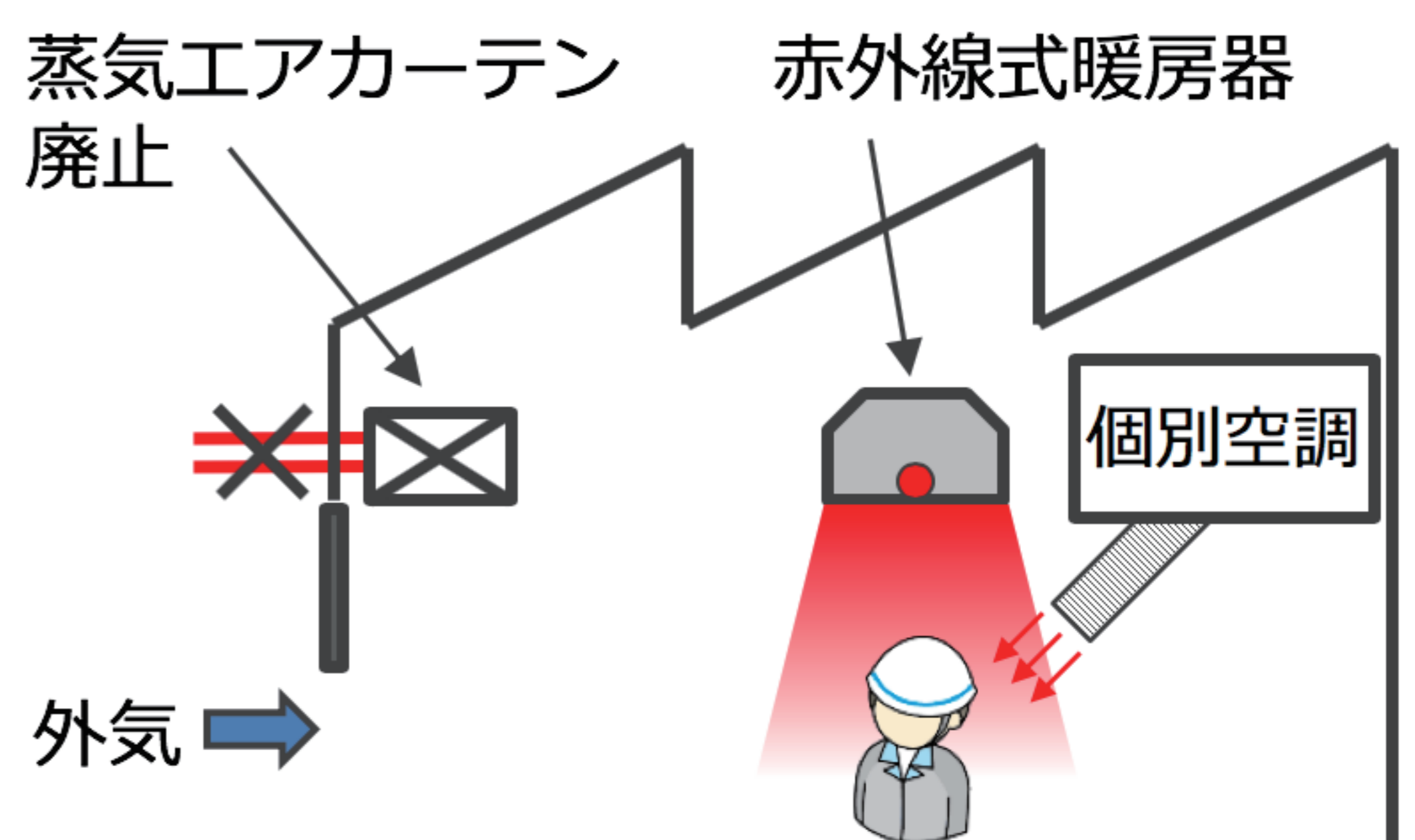
現状

蒸気エアカーテンで外気侵入対策
→エネルギー消費大



改善後

作業エリアを赤外線式暖房器で暖房
→蒸気エアカーテン廃止



導入効果

- エネルギーコストが**94%低減** (約▲8,500千円/年)
- 送気をやめることで、該当蒸気配管からの**放熱をゼロ**に。
- 暖房器と台車を一体型とすることで、必要な箇所に移動でき、**作業環境が改善**。
- タイマーによる発停、出力調整も可能。

赤外線暖房器の特徴

- 空気を暖めずに、作業者を直接暖めるため省エネ、省CO2
- 電源を入れてからの立ち上がりが非常に速い (約3秒)
- 燃焼式でないため、換気が不要